

<報道関係用資料>

2022年11月30日

明治大学競走部、山を越えて

～第99回東京箱根間往復大学駅伝競走での必勝を祈願～

サトウ食品株式会社（本社/新潟市、代表取締役社長/佐藤 元、以下「当社」）は、11月30日（水）に新潟縣護国神社にて、明治大学体育会競走部（以下、同部）の『第99回東京箱根間往復大学駅伝競走大会』での必勝を祈願いたしましたのでお知らせいたします。

当社は、2020年12月より『ユニフォームスポンサー』として応援し、当社商品「サトウのごはん」や「サトウの切り餅」を提供するなど「食」の面でもサポートをしてまいりました。同部は、普段からお餅を食べてカーボローディング※を実践しており、10月15日（土）に開催された『第99回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会』を、2位で通過いたしました。

当社は、同部へのスポンサード及び商品提供を通じて、選手の皆様が餅を走る力に変え、「前へ」の精神を持ってお正月に素晴らしい走りができるようサポートするとともに、同部がご活躍されることを期待しております。

写真提供：明治大学体育会競走部



必勝祈願



明治大学体育会競走部



餅カーボローディングを実践する選手

<明治大学体育会競走部からのコメント>

我々、明治大学は前回大会でシード権を落としました。昨年までは自分たちの力を過信していたわけではありませんが、割と楽観的に捉えてしまった部分があり失敗に繋がってしまったと考えています。

今大会は危機感を持って少し謙虚な姿勢で大会に臨みたい。今大会の目標は、シード権を必ず獲得すること。ここから残された1か月でやるべきこと、できることをきちんとやって選手の手を100%実力通りに発揮すれば、しっかりした順位を狙えると考えています。力を出し切りしたいと思います。

※ カーボローディング

サトウ食品では、「餅は走る力：マラソン餅」として、マラソンなどの持久力系スポーツでバテないカラダをつくるため、持久力のカギである「糖質」を効果的に摂る食事を餅を通して実践する“餅カーボローディング”を提案しており、当社商品の提供などを通じて、明治大学体育会競走部をサポートしています。

餅には、ごはん約1.4倍の糖質＝エネルギー源が凝縮されているため、手軽に効率よく糖質を摂ることができ、それらは筋肉や肝臓にグリコーゲンとして蓄えられ、走り続けるための持久力になります。腹もちがいいのが特長で、消化のよい食べ方などレシピの幅も広く、多くのランナーが餅カーボローディングを実践しています。

餅ズ
カーボ
ローディング
MOCHI CARBOLOADING

餅は、走り続けるためのチカラ。

餅には、ごはんの約1.4倍の糖質＝エネルギー源が凝縮されているのをご存知ですか。

餅カーボローディングは、バテないカラダをつくるため、持久力である「糖質」を効果的に摂る食事法です。

手軽に効率よく糖質を摂ることができ、

それらは筋肉や肝臓にグリコーゲンとして蓄えられ、

走り続けるための持久力になるのです。

餅で体内の糖質量を上限まで高め、レースに向けて

ベストコンディションへと調整しましょう。



【本件に関するお問合せ】

サトウ食品株式会社 経営企画部 TEL：025-275-1100